

人事 Lab ヒトコトラボ

Vol.4 ~高校生の興味や将来に対する考え方~

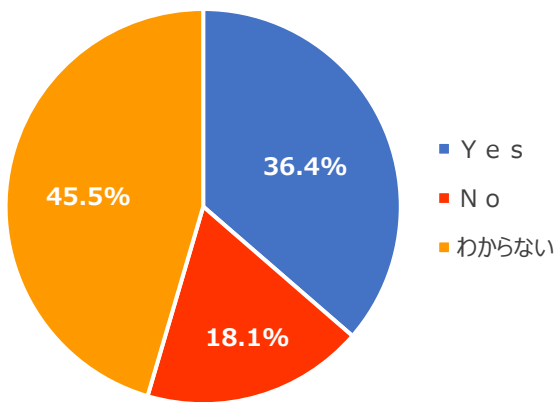
株式会社静岡新聞社 柴拓巳

プロフィール：2021年新卒で入社した社会人2年目。Uターン就職組。地域ビジネス推進局生活情報部に所属し、新卒・Future企画に携わる。高校時代はバレー部に所属。身長186cmなのにポジションはセッター…。夏はサッカー場・冬はスキー場によく出没する。



「Futureしずおか」は静岡新聞社が展開する高校生の未来応援プロジェクトです。静岡県教育委員会、県内の企業・団体の協力を得て、2012年から活動し、昨年10周年を迎えました。キャリア教育支援の一環として、年1回発行のガイドブック、年2回発行のタブロイド紙、社会人を講師に招き各高校を訪問しての課外授業などを通じ、地元企業で働く、静岡で暮らす魅力を発信しています。第4回の「ヒトコトラボ」は、高校生の興味や将来に対する考え方について紹介します。今年度の課外授業に参加した約460人の生徒に行ったアンケート結果をご覧ください。

■ 将来は静岡県内に住みたいですか



《自由記述欄の回答》

- ★「地元を活発にしたいから」「金融の授業で静岡の良さを知ったから」「新しい所で自分の得意を見つけたい」「住みやすいから」「育った静岡県で働くことで何か恩返しできたらと思う」
- ★「都会に住んでみたい」「暮らしは好きだが地元での就職にあまり魅力を感じないため」「交通が不便」
- ★「大都市圏も静岡もメリットはどちらもいいから」「進路がまだ決まっていないから」「自分が一番やりたい事をやれるならどこでもいいから」

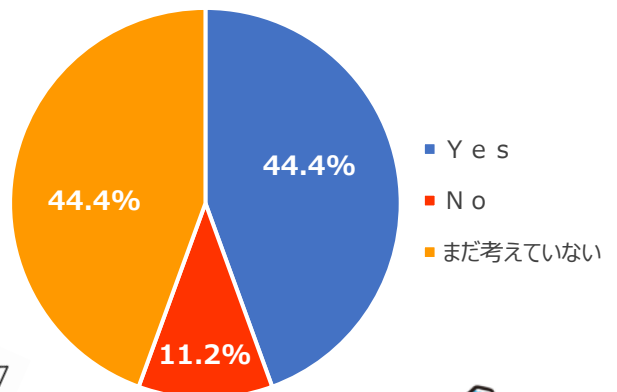
気候が温暖で、田舎過ぎず、都会過ぎずちょうどいいのが静岡。地元への愛着は強いようです。進路が定まっていない為“わからない”との回答が最多。揺れる学生に対し、如何に静岡に住む・働く魅力を伝えられるかが、静岡の今後に大きく影響するでしょう。

《自由記述欄の回答》

医師、薬剤師、薬学研究、医療関係、理学療法士、栄養士、心理学者、教員、教育関係、公務員、プロサッカー選手、IT系、製造業、建築士、新聞・放送記者、研究職、林業、管制官、スポーツ関連、法学関係、金融、観光業、外交官、保育士、警察官、弁護士、税理士、CA、俳優、建設、サッカー関係、国連機関 このほかに起業したい、また具体的な企業名(サービス、エンタテインメント、重工業など)もありました。

サッカーが盛んな県として真っ先に名前が上がる静岡。これまでも多くの名選手を送り出してきたこともあり、サッカーを身近に感じていることから、職業としての興味も強いようです。

■ 将来就きたい、あるいは興味のある職業職種はありますか？



高校生のキャリア選択で大切なのは“選択時以前に可能性を萎めないこと”。苦手意識で決めつけず、勉強も部活も遊びも何でも全力で取り組む事で、意図せず、自身の興味の方向性や社会で活かせる術を知ることが出来ます。また、高校や大学での学びが将来どのような形で活きるのかを学生が容易にイメージできる環境も大切。私たち社会人は学校での学びと仕事の繋がりをよりアクティブに発信していく必要があるかもしれません。これからも Future しずおかは、高校生のみなさんを応援します！



©Futureしずおか
10周年マスコットキャラクター「フューちゃん」

「Futureしずおか」についてもっと知りたい！と思ったらホームページはこちら



問い合わせ：静岡新聞社 地域ビジネス推進局 生活情報部
「Futureしずおか事務局」Tel:054-284-9018

次回は2023年1月 外部人材（副業・兼業人材や顧問人材）の活用 をお届けする予定です

